

混沌 牢獄の地 と 煉獄のスピリッツ



つじもが町に殺ってきた

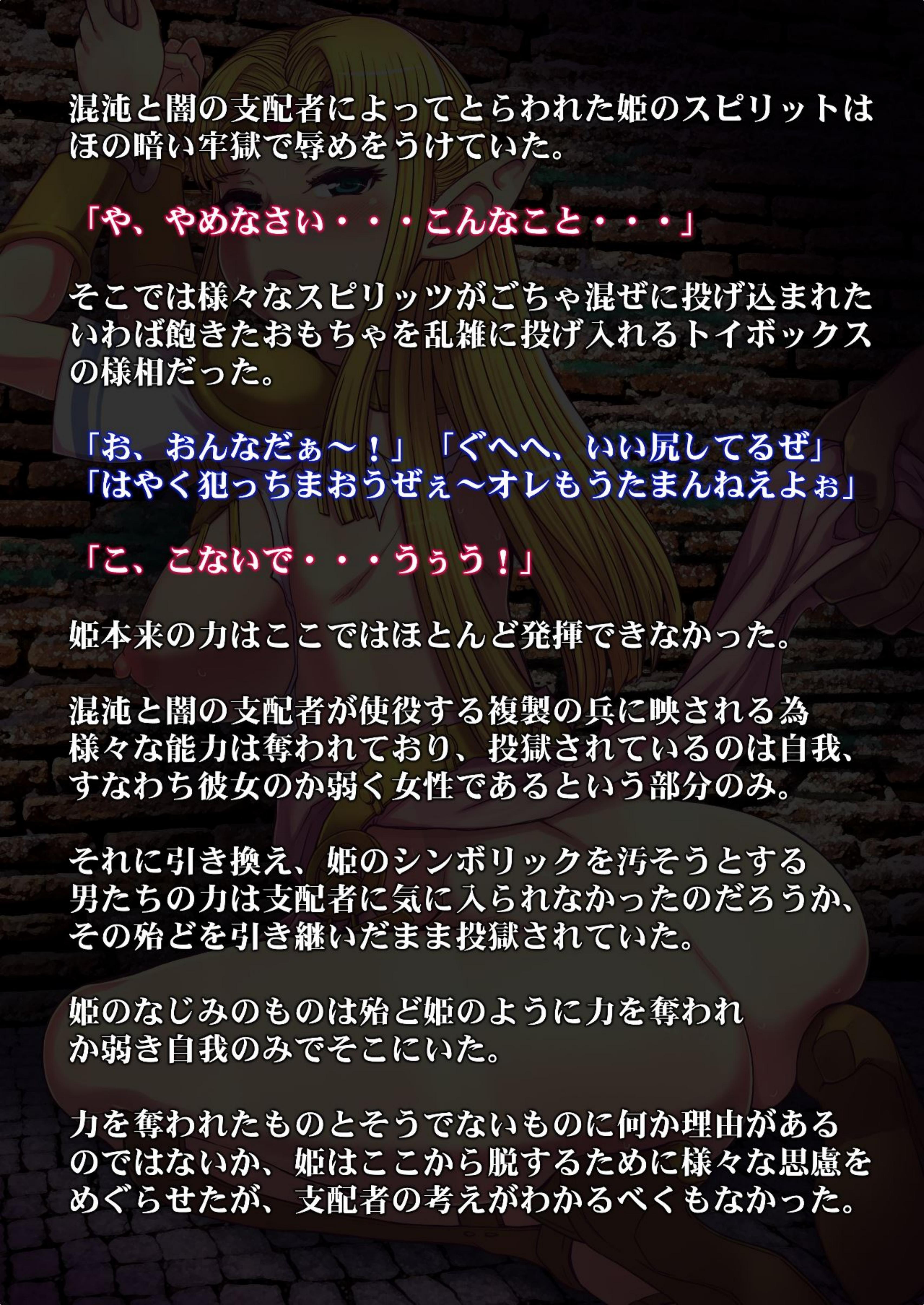


ぐへへ
いいケツしてるぜ

や！ やめなさい！
近寄らないでッ！

セクン





混沌と闇の支配者によってとらわれた姫のスピリットは、ほの暗い牢獄で辱めをうけていた。

「や、やめなさい・・・こんなこと・・・」

そこでは様々なスピリットがごちゃ混ぜに投げ込まれた、いわば飽きたおもちゃを乱雑に投げ入れるトイボックスの様相だった。

「お、おんなだあ～！」 「ぐへへ、いい尻してるぜ」
「はやく犯っちまおうぜえ～オレもうたまんねえよお」

「こ、こないで・・・ううう！」

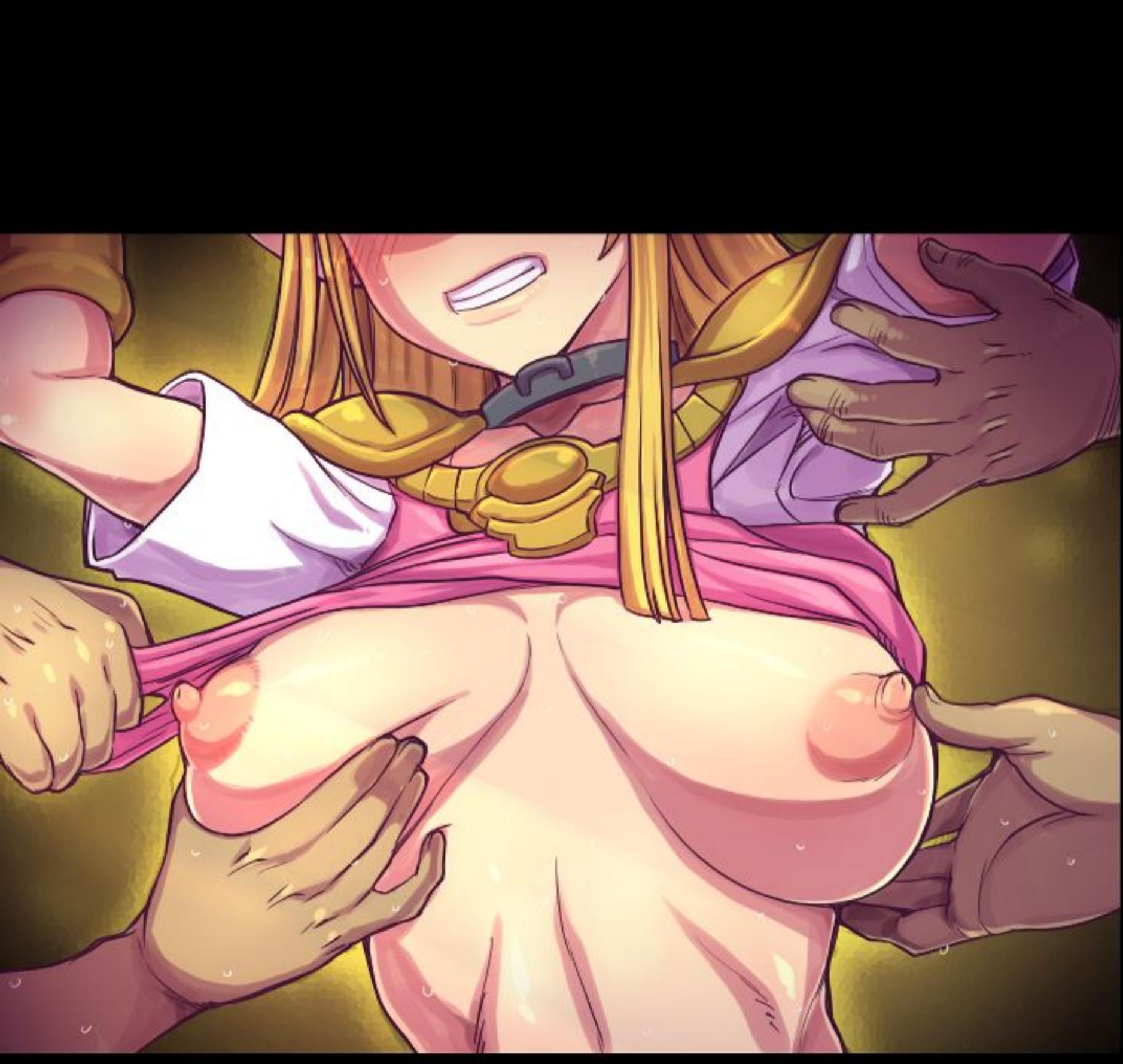
姫本来の力はここではほとんど発揮できなかった。

混沌と闇の支配者が使役する複製の兵に映される為、様々な能力は奪われており、投獄されているのは自我、すなわち彼女のか弱く女性であるという部分のみ。

それに引き換え、姫のシンボリックを汚そうとする男たちの力は支配者に気に入られなかつたのだろうか、その殆どを引き継いだまま投獄されていた。

姫のなじみのものは殆ど姫のように力を奪われか弱き自我のみでそこにいた。

力を奪われたものとそうでないものに何か理由があるのではないか、姫はここから脱するために様々な思慮をめぐらせたが、支配者の考えがわかるべくもなかった。



綺麗な肌して
やがんなあ

イヤツ！
お願いゆるして！

や、やめなさい…
こんなの…

混沌と闇の牢獄 1周目

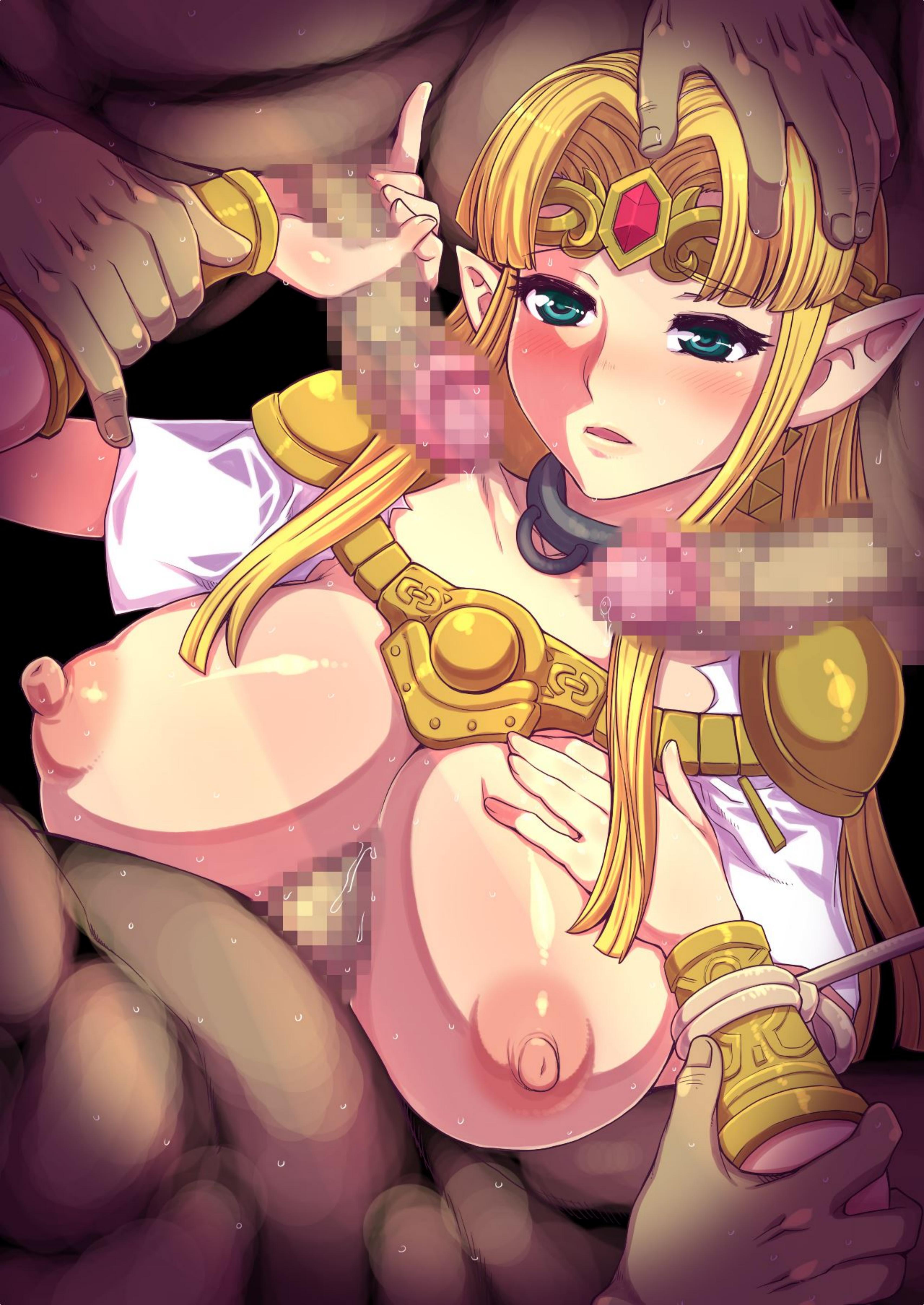
煉獄のスピリッツ

たまんねえ

はなれて！
ダメツ！

あ～もう
イキそお

俺のチンポが
姫のおっぱいにい



な、なぜ・・・
なぜこんなことを
するのです？

へへ まだ
オトコしらねえのかあ?
しつかり教えてやるぜ

キモチいいからに
きまつてんだろ!

キモチいい・・・?

「やっはなしなさい…いやです、こんなッ、なんで…」

鼻を突く男たちの体臭。
姫の肉体に反り返った肉棒をつきたて、悦楽の笑みと興奮をあらわにした荒い呼吸を吹きかける。

男性との経験などまったくない姫にとって
その行為が意味するところは理解不能だった。

ただひたすらに汚されている、陵辱されているという
事実だけが彼女を襲っていた。

「やっぱ王族の肌は格別だぜえ・・・」
「強がる女を犯すのもいいが、上品な女は格別だな」

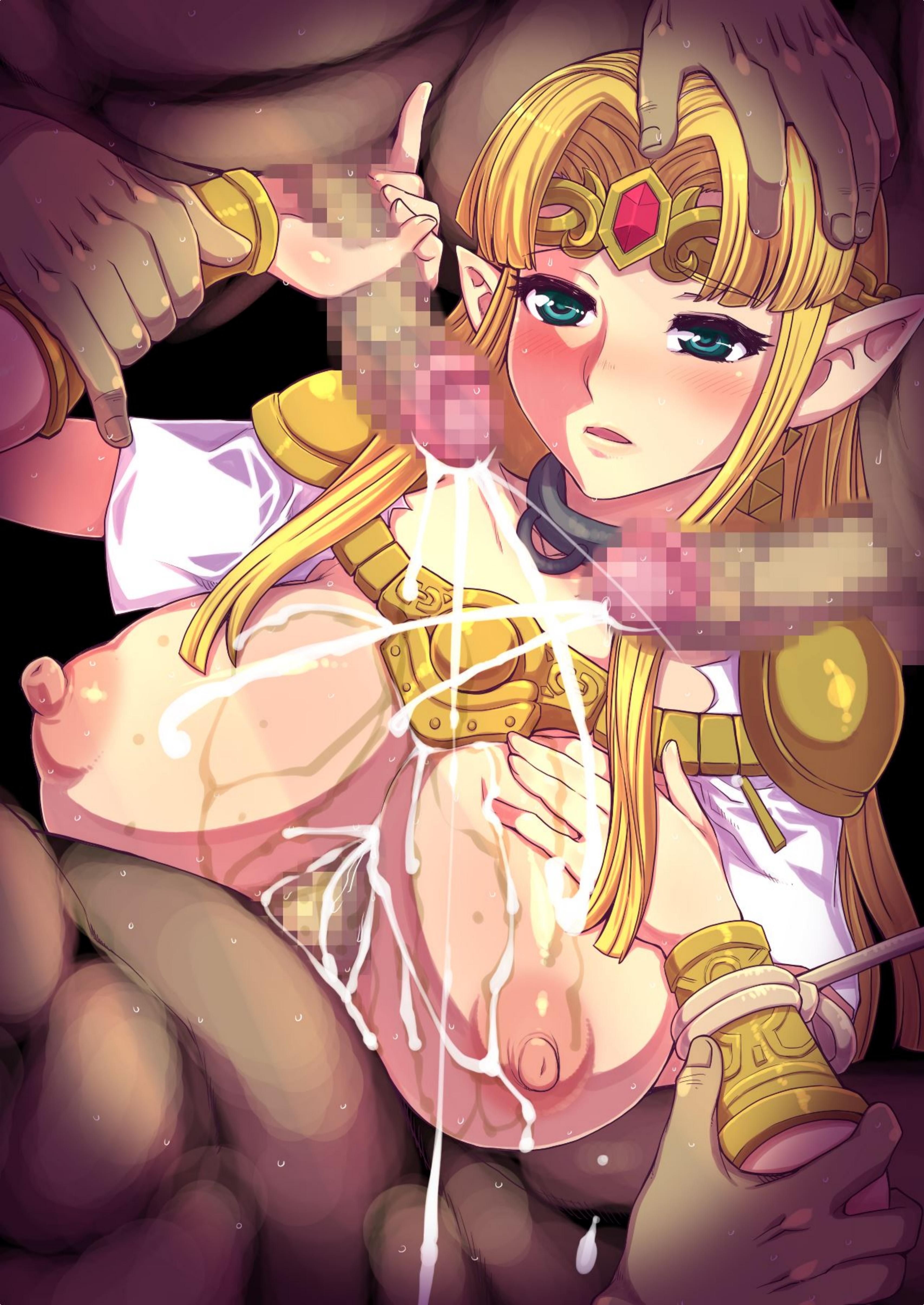
陵辱により上がる悲鳴はあちこちで聞こえていた。
姫は自分以外にもこのような恥辱を受けているものが
いるのだと思うと、よりいっそう心を痛めた。

「やめなさい、同じとらわれの身として、
協力して打開しようとはおもわないのでですか？」

男達は姫の話には耳も貸さず、柔肌を堪能している。
言葉が通じないわけではない、彼らは自分の肉体を
蹂躪することに夢中なのだ・・・。

「ああ～でそう・・・姫え～」

「いやっ！いたい… で、でる…？なにが…」



え？ な、なにこれ
く、くさい・・・
ああ・・・

あ～でるう
あつ！ううう！

おおお～
姫のパイオツにでるつ
ウツ！ウツ！ウツ！

びゅっぴゅっぴゅつ！ びゅくんっぴゅくんびゅくん

「え……？」

姫の手の中で、胸の間で、男達の肉棒が激しく脈打つ。同時に白濁とした体液が大量にほとばしった。

「あああ～！ いぐっいぐっ！」

「おおう！ ウッ！ ウッ！ ウッ」 「ああ～！ あ～！」

体液を吐き出しながら、悦楽の表情で声を上げる男達。

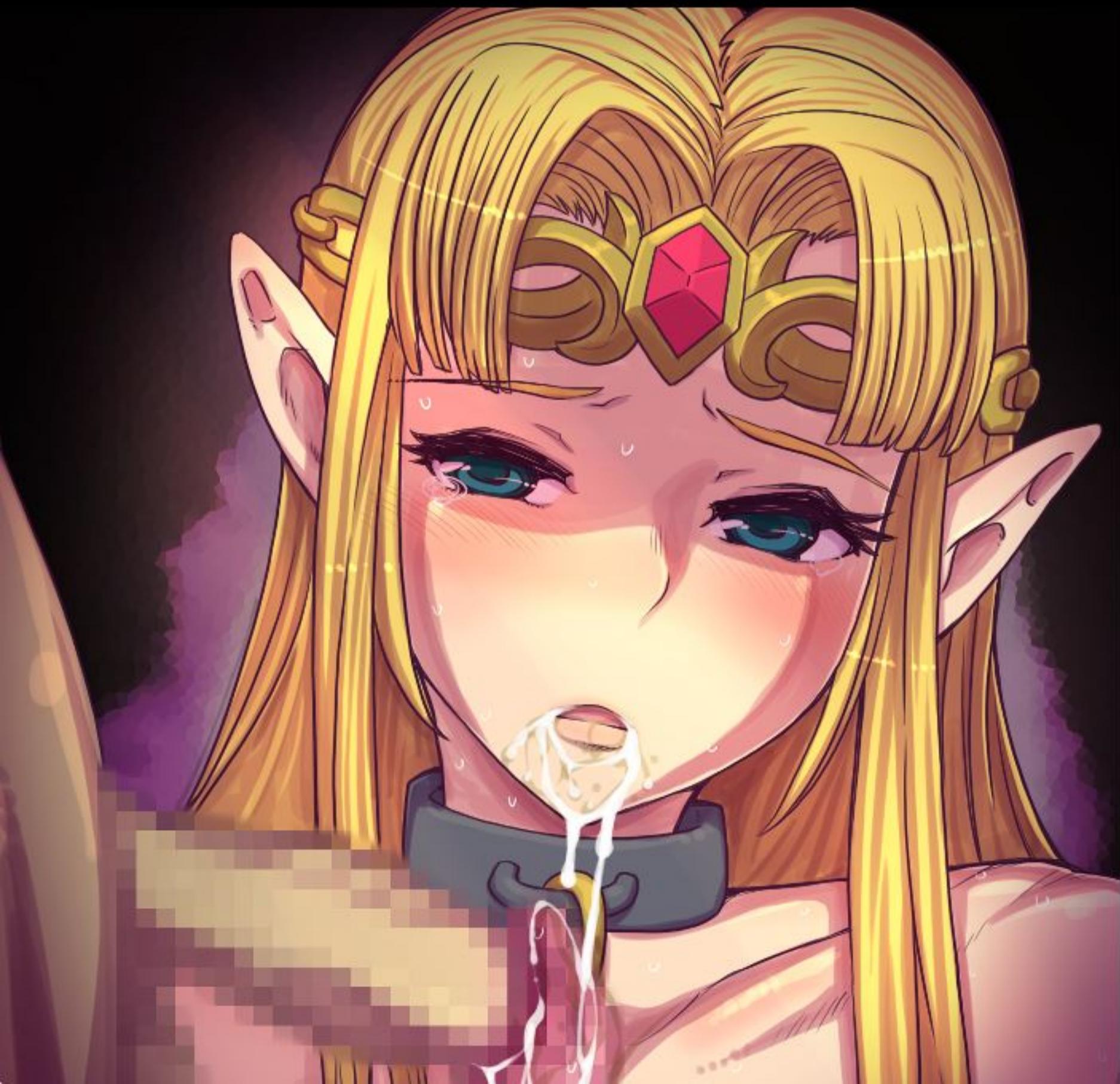
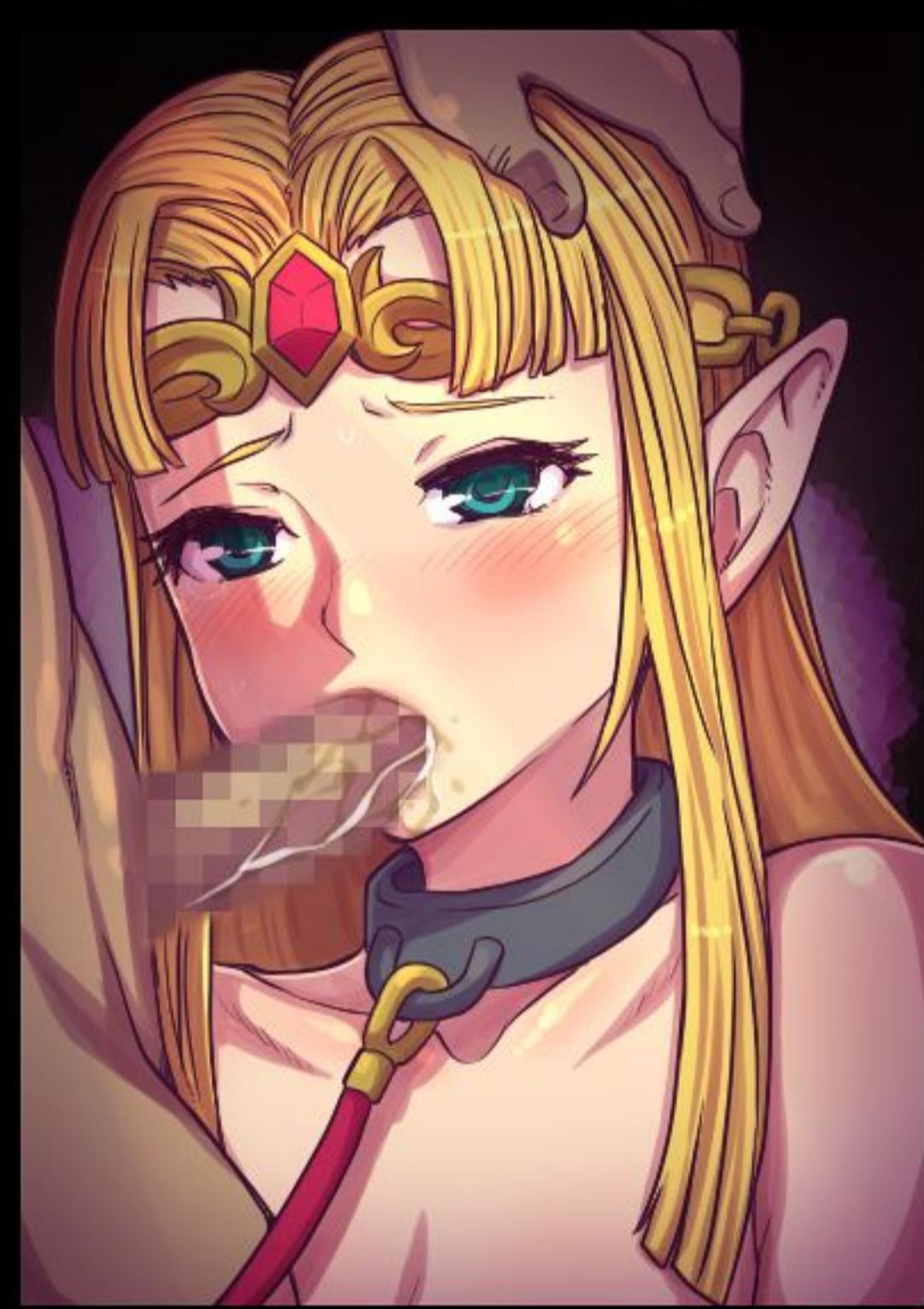
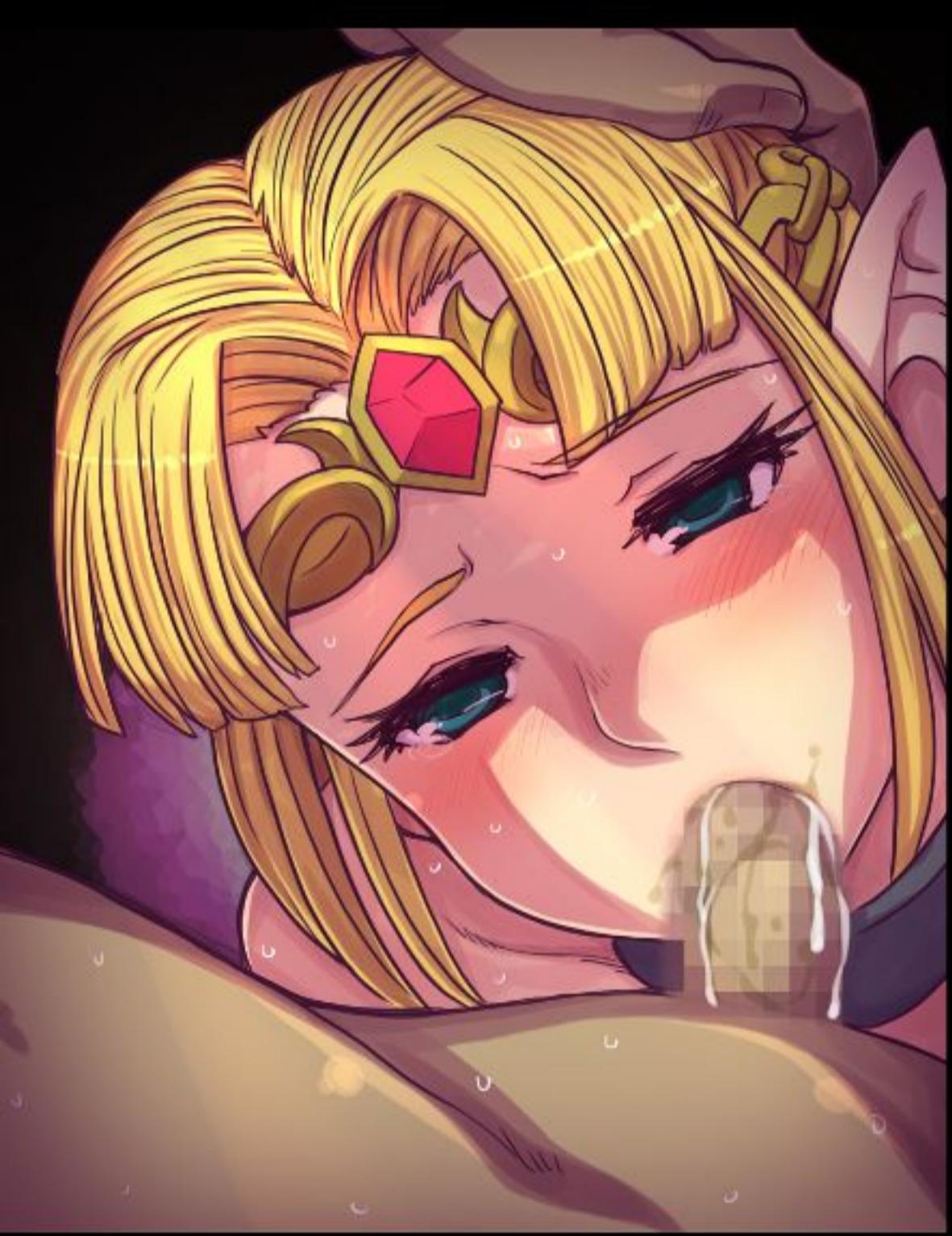
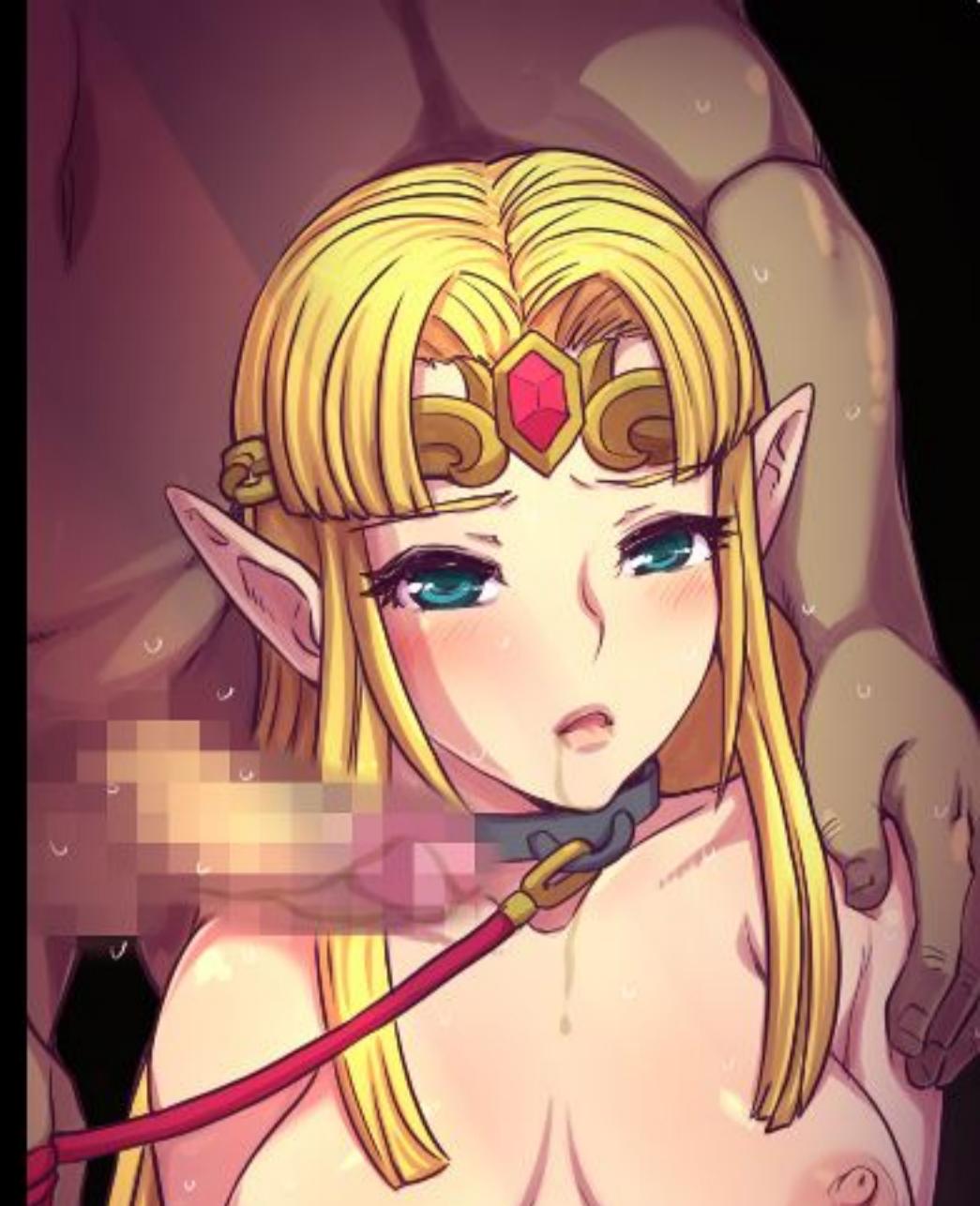
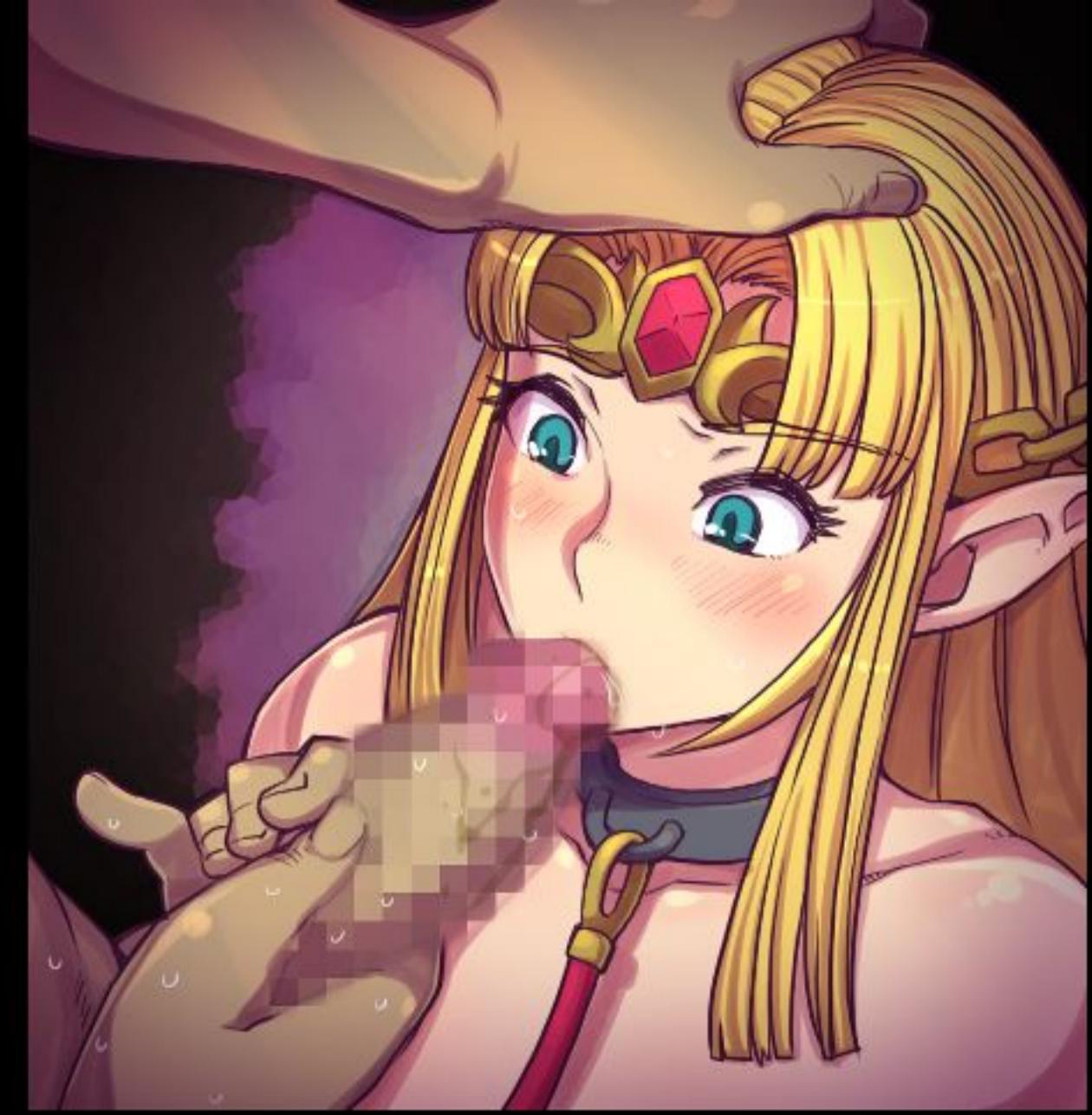
姫にとって、性的快楽に身をよじる男を見るのは初めてだった。射精はもちろんのこと、ペニスが勃起し精液を噴出すこの現象自体、知識とはうらはらに想像を絶するグロテスクさを孕んでいるという事を姫はこのとき初めて知った。

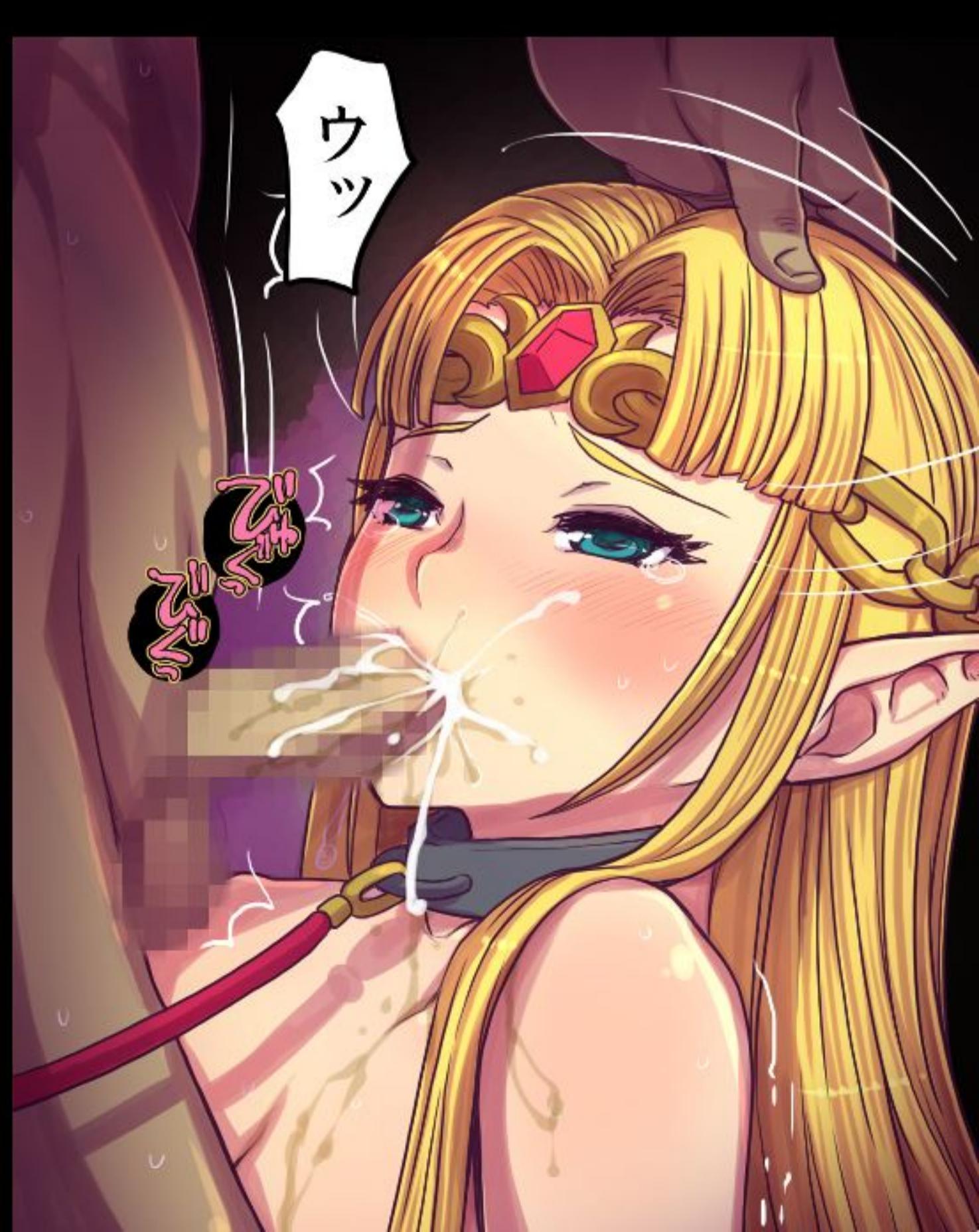
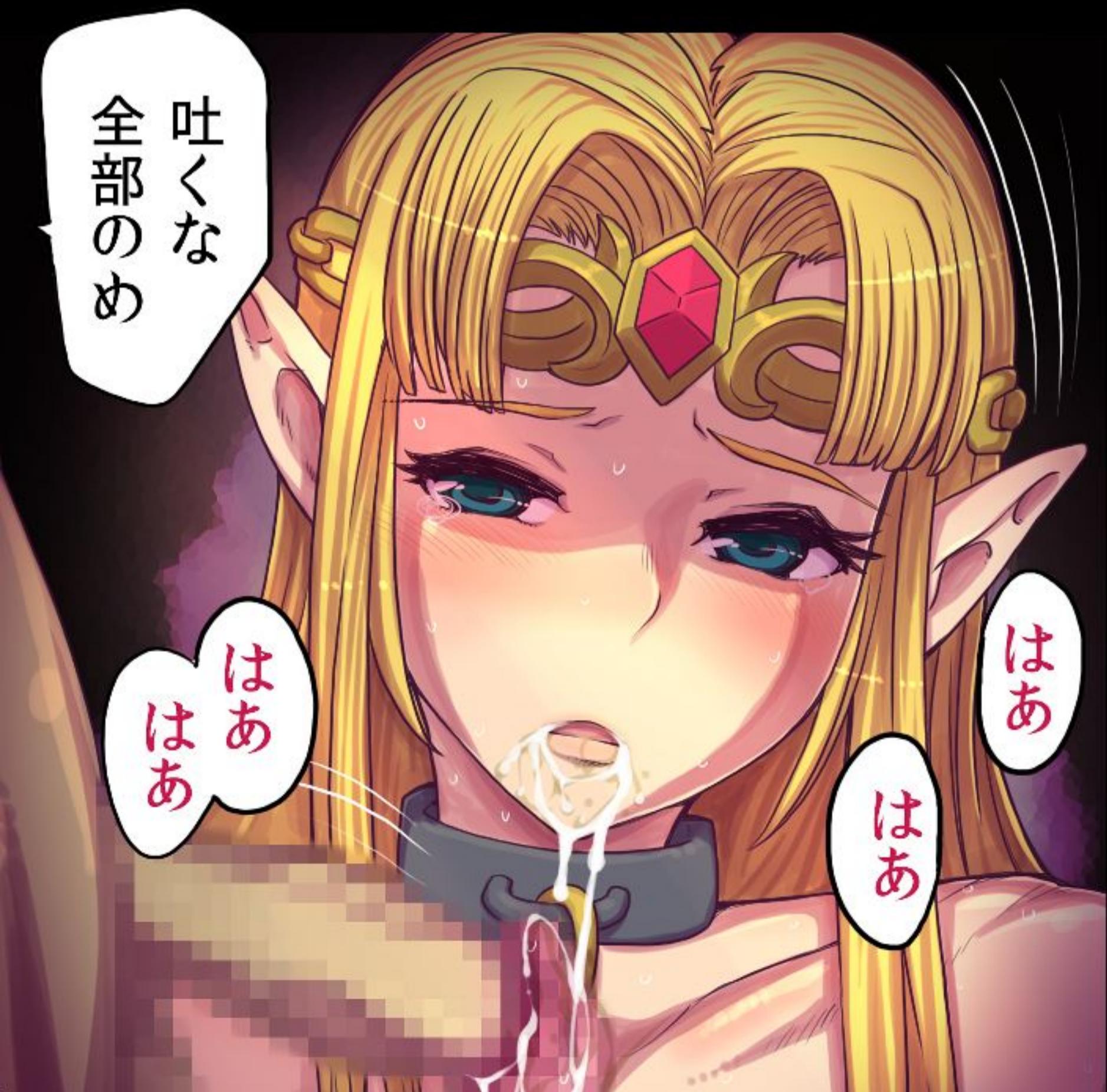
「な、なんなんですか、これは……く、くさい……」

呆然とする彼女の目の前で、次々と絶頂に達する男達。見る間に彼女の白く美しい肌は白濁液にまみれ、独特の生臭いにおいをあげて追い討ちをかける。

汚された……彼女の心が徐々に陵辱の真の意味をいやがおうにも受け入れ始める。

「や、やだ……いやっ！ いやあああ！」





どのようなプレイを
ご要望ですか？

あはあ～まずちんぽお！

ちんぽでいっぱい気持ちよくなつてえ
おまんこちんぽでいっぱいいっぱい
ガンガンついておかしてえ

膣の中でどぴゅどぴゅいっぱいだしてえ
それからあ～あはああ！お尻の穴も
お口も乳首もみんな嬲つて、乱暴にい

ああ～それから
ビンタしながら罵つて
嫌がるのを押さえつけて
中だししまくつてえ

体験版をご覧頂きまことにありがとうございました。
続きは本編でお楽しみください。

あとお～
顔とおっぱいにいっぱい射精して
どろつどろによごして
おしつこもかけてえ
くたくたになつたところを
イマラさせて苦しめてえ